

委員会 報告

各常任委員会では、付託となった議案について審査を行いました。
*委員会付託とは・・・議会に提案された議案などの審査を担当の委員会へ依頼すること。委員会審査が終わると委員長は、本会議でその結果を報告し審査結果を参考に議決します。

総務常任委員会

一般会計補正予算(第3号) 所管分

財政調整基金積立金

問 繰越金4億2100万円は、財政調整基金に全額積み立てるべきでは。

答 3億5000万円を財政調整基金に積み立て、残りは12月の補正予算等において不足する財政調整分として計上する。

行政改革実施事業

問 行政改革実施事業で総合窓口・ワンストップサービス先進地研修をなぜ、今頃行うのか。もっと早期にすべきではなかったか。

答 今年2月に曾於市のイメージアップ事業としての総合窓口サービスに関する報告があり、市をあげて取り組むことになったため。

一般会計補正予算(第4号) 所管分

問 財部高校跡地に高等教育機関(看護短期大学) 設立可能性調査費

744万円については、少子化の中、大きな市も取り組まないのに曾於市でできるのか。

答 あくまでも調査なのでメリット・デメリットを含めて調査する。

平成29年度 決算認定

生活排水処理事業特別会計

事業内容

この事業は平成14年度から着手し、今年で16年目となる。合
併処理浄化槽設置数は1007基設置されている。29年度は31基設置。
入札などによる余剰金は今後の備えとして修繕や取替などに使用する。

意見 法定検査料について他県と比べて高いようである。関係団体へ見直し等を要望すべきでは。

閉会中の事務調査

○平成30年8月24日(金)

○日置市東市来町

(鹿児島県消防学校)

○鹿児島県消防操法大会における消防技術に関する調査

○曾於支部代表として、ポンプ車の部では末吉中央分団が3位、小型ポンプの部では、大隅南分団が7位と、小雨交じりの中で両分団、機敏な動作ですばらしい操法であった。



競技中の末吉中央分団

文教厚生常任委員会

一般会計補正予算(第3号)所管分

児童生徒の振興に

問 小学校教育振興費の内容は。

答 諏訪小、岩川小の楽器購入費と高岡小のサッカーゴール設置費に568万円である。

問 青少年育成費の追加内容は。

答 日本スカウトジャンボリー参加に34万円補助の増に伴うもの。

問 図書購入基金費の内容は。

答 118万円の寄付があり、基金残高は1億3289万円になる。

通学路を安全に

問 小学校管理費の追加内容は。

答 12カ所の危険ブロック塀撤去、8カ所にスチール製の目隠しフェンスを設置するもの。

問 小学校全ての危険ブロックは解消できるのか。

答 小学校は全て解消できる。

問 中学校の状況は。

答 中学校については、危険ブロックは見られない。

放課後の児童のために

問 放課後児童クラブ施設事業補助金の追加理由は。

答 事業補助金は、大隅町「るんびくクラブ」に対する補助基準額増に伴うもの。

平成29年度 決算認定

国民健康保険特別会計

問 税収が増加した理由は。
答 子牛価格の高値など。

問 療養給付費の伸びが、平成28・29年度は1%を切っている理由は。

答 特定検診や保健指導等により生活習慣病の重症化予防の効果が出ているのでは。

後期高齢者医療特別会計

問 県全体での歳出額と被保険者数の推移は。

答 数年後には団塊世代が75歳となるため増加が予想される。

介護保険特別会計

問 介護サービスの状況は。

答 特養や老人保健施設からグループホームを含む居宅介護、デイケア等のサービスを受ける方が増加している。待機者が276人、労働条件が厳しいため職員不足。

閉会中の事務調査

○平成30年7月31日(火)

○曾於市内及び近隣市町図書館(曾於市立図書館・三股町立図書館・都城市立図書館)

○図書館の運営に関する調査



都城市立図書館での視察の様子

意見 各図書館の概要や運営状況について調査した結果、今後小さい頃から本に親しむことができるよう、乳幼児を対象とした図書の普及の拡充と、乳幼児から大人まで多くの市民が図書館利用できるようさらなる取り組みの強化を求めたい。

建設経済常任委員会

一般会計補正予算(第3号)所管分

清流の森大川原峡管理費

問 清流の森大川原峡管理費は、6月議会で125万円増額した。127万円の増額の内容は。

答 調理施設等の改修工事を追加した。

意見 指定管理者と契約前に十分協議し、改善箇所があれば一括して提案することが望ましい。

水道特別会計補正予算(第2号)

議案内容 土地購入費123万円を追加

問 土地購入場所はどこか。

答 財部町七村水源地隣の畑である。

平成29年度 決算認定

水道会計

問 経営状況は良好か。

答 今年度の収支は、一般会計からの繰入れ約4500万円であったが、239万円の赤字であった。企業債(借金)が約15億円あり、今後水道料金の改定を検討しなければならぬ。

意見 一般会計からの繰入れや借金も多い状況のなか、水道管の更新もあるので、経営改善に取り組みように要望する。

公共下水道事業特別会計

問 施設の修繕計画があるか。

答 耐用年数を超過した設備もあるが計画書は整備していない。

意見 施設・機械の耐用年数の見直しを行い、来年度予算に反映するように。

笠木簡易水道事業特別会計

問 事業費と今後の運営は。

答 平成28年度までの3カ年計画で整備し、29年度から維持管理へ移行している。

問 収入未済額28件の状況は。

答 現在は、すべて収入済である。

意見 健全な運営に努めてほしい。

閉会中の事務調査

○平成30年8月30日(木)

8月31日(金)・9月4日(火)

○農林業・畜産振興に関する調査(曾於市地区秋季畜産品評会)

○地区別の出頭数は、財部地区38頭、大隅地区29頭、末吉地区61頭で、曾於地区畜産共進会への出品牛が選考される。

今後の畜産振興が期待される。



共進会出品牛

第67回 県畜産共進会報告

○平成30年9月29日、県内11地区から58頭の肉用牛が出品され、本市出品牛8頭が最優秀賞に選ばれた。

意見 今後も畜産振興協議会を中心に、さらなる和牛の改良に努めていただきたい。

議会運営委員会

所掌事務調査

○平成30年7月2日（月）
～4日（水）

○茨城県那珂市・群馬県富岡市

○議会運営について（会期
日程・一般質問・議会報告会等）



茨城県那珂市での視察の様子

○2市とも基本条例に沿って、議会運営がされているが、毎年外部講師を招いて研修している。その結果として市民の目に見えるような改革がなされていると感じた。また、本市においても一般質問での執行部の「検討します」等の回答や、決算審査等の日程の在り方、一般質問と議案質疑の明確化について議論を重ね改革していくべきであると感じた。



7月26日（木）
ICT推進セミナーにて講演しました。



高鍋町議会運営委員会視察受入の様子

行政視察受入状況

7月17日	都城市役所総務課	タブレット導入
7月18日	小林議会運営委員会	タブレット導入
7月30日	高鍋町議会運営委員会	議会のインターネット中継
		議会タブレット使用
8月8日	鹿屋市議会事務局	タブレット導入
		政務活動費
8月10日	南九州市議会事務局	タブレット導入
10月15日	阿久根市議会運営委員会	タブレット導入
10月18日	大垣市議会	小中学校の統廃合と跡地利用

8月28日（火） 議会広報等調査特別委員会は、議会広報研修会（鹿児島市）にて、講師の吉村潔氏により、講話「広報誌編集上の基本」と、本広報誌の審査を受け、今回受講したことを、今後の広報誌作成に活かしたいと感じた。